

該当番号	意見の要旨	回答	関連部署	議事録該当箇所
ディスカッション① あなたが考えるSDGs<興味のあるSDGsの分野や実際に取り組んでいるSDGsのアクションなどについて>				
1	隅田公園の近くに住んでいるがごみの出し方を守らないとか、不法投棄が多い。不法投棄のシールが貼ったゴミが、一ヶ月半くらい放置されていたケースもあった。一人ひとりが日々当たり前のことをしっかりやっていく必要がある。	<p>【すみだ清掃事務所】</p> <p>ルールやマナーを守っていただくよう「資源物とごみの分け方・出し方」冊子を一定年ごとに全戸配布したり、「ごみ分別案内チャットボット」を稼働させ、正しい排出をお願いしているところです。また、不法投棄については、引き続き継続的なパトロールや警告看板設置などを行ってまいります。</p> <p>【道路公園課】</p> <p>公園内の放置物は、日常の清掃時に注視し、発見した際には、速やかに撤去します。</p> <p>なお、不法投棄物を見つけ場合は、触らずに区へ連絡をお願いします。</p>	すみだ清掃事務所 道路公園課	3ページ 区民A
2	ワクチン接種の予約について、一人暮らしの高齢者等、歩くのが困難であったり、インターネット環境が使えなかったりする方も予約ができるよう、行政で対応すべきではないか。	ワクチン接種の予約が困難な方をサポートするために、区役所5階で、予約等のワクチン接種に係る窓口を設けていますので、まずはこちらにご相談ください。また、外出困難な方が接種を受けられるよう、訪問による接種も行っています。詳しくは10月31日に全戸配布しました、ワクチン接種特集号に医療機関を掲載していますので、ご確認をお願いします。ワクチン接種特集号は、区役所のほか出張所や図書館等にもございます。	保健予防課	3ページ 区民B
3	食品ロスの関係で、パン屋さんが売れ残ったパンを安く、高校などで販売をしているというニュースを見て、墨田区の場合には、どうしているのかと関心が出てきた。売れ残ったものの活用方法を考えることは、貧困対策にもつながったりするため、問題提起を発信できないかと考える。	SDGsの目標のひとつである食品ロス問題については、小学4年生の環境学習、食育フェス、環境フェアなどのイベントや様々な媒体を通じて情報発信に努めているところです。また、食品ロス削減に取り組む店舗等を「墨田区食べきり推奨店」として登録し、認定ステッカーを交付の上、区ホームページで紹介しているところです。	すみだ清掃事務所	3ページ 区民E
4	隅田公園の近くに住んでいて、ごみが多いなと感じる。毎朝、隅田川沿いを散歩しているが、同時にごみ拾いも始めた。隅田公園だけでなく、道にも缶やペットボトル、吸い殻などのごみがたくさんある。マナーの悪い方に対する啓発活動も必要である。また、水路は自分でごみ拾いできないが、水鳥がごみを食べようとしていたりするので、検討いただきたい。	ゴミが目につく状況は、ポイ捨てなど公園利用者のマナー低下が原因と考えられます。ごみは出さないこと、出た場合は持ち帰ることを園内の主要な場所に掲示して、利用者のマナー向上を図ります。	道路公園課	3ページ 区民G
ディスカッション② みんなで取り組もう！SDGs（前半）<事例紹介を聞いて気づいたSDGsに対する新しい発見や、意見・感想>				
5	区民が自立したコミュニティを作って、自ら解決できるようなアプリケーションを作りたいと考えている。継続的・持続的に取り組むためには、企業のスポンサーや区からの補助などの支援があると、活動しやすい。	すみだモダンパートナーシップ連携事業のうち、「すみだモダンコミュニティ」では、区内事業者から寄せられたテーマに関心ある方々が具体的取組を進めていく場合に、連絡調整や場所の手配等を支援します。その一部には補助金の支出も予定しています。 (No.⑤と一括した回答です。)	産業振興課	6ページ 区民H
6	散歩の途中で休憩できるベンチが少ない。年配者の方はいったん筋力が衰えると回復するのは難しい。ぜひ、ベンチの設置を推進してほしい。	<p>【高齢者福祉課】</p> <p>こうめ高齢者支援総合センター（担当地域：向島・押上）及びうめわか高齢者支援総合センター（担当地域：堤通・墨田・東向島四丁目）が関り、地域の方と協働して、地域の店舗や住民宅の敷地等に誰でも座れるベンチを設置いただく「イプロジェクト」に取り組んでいます。今後も協力者の方を募りつつ、ニーズに応じた場所への設置の取り組みを広げていきたいと思っております。</p> <p>【道路公園課】</p> <p>ベンチの設置については、有効幅員の確保や通行の支障とならない等の条件があります。</p> <p>今後、歩道にベンチを設置することとなった際には、地域の高齢者等の方々の声にも配慮してまいります。</p>	高齢者福祉課 道路公園課	7ページ 区民I

該当番号	意見の要旨	回答	関連部署	議事録該当箇所
ディスカッション③ みんなで取り組もう！SDGs（後半）〈これから取り組んでいきたいSDGsのアクション・目標、墨田区全体でSDGsに取り組んでいくためのアイデア・提案 等〉				
7	特別支援学級を学校に導入いただけないか区に相談したが、盲学校を案内され選択肢がそれしかないのかなと思った。目の前の一人の人を幸せにするということをもっとやっていくために、区政により深く関わっていくことはできないのかと思った。そもそも区政に対して一緒に深く検討していく場があるのか、無いのであれば本気で一緒に考えさせていただきたい。タウンミーティングは良い機会だと思うし、これからも深くたくさん関わってきたい。	タウンミーティングは、区民等に企画運営を担っていただく企画運営委員会を設置して実施する場合があります。今後も区民等の皆さまと協働し、より区政に関わっていただける場になるよう実施していきます。	地域活動推進課	8ページ 区民K
8	SDGs未来都市に選定されたことを最近知ったので、区民にもっとアピールしてほしい。区民として具体的にできることを、提案・提示していただきたい。 民生委員として活動し、高齢者宅を訪問をしているが、家族と住んでいても、日中独居の人が多くいることを実感する。高齢者名簿には、家族と同居している人は載らないが、掲載を検討してほしい。 個人としては、我が家ではプラスチックゴミを減らすために竹の歯ブラシを使うようになった。	高齢者名簿については、高齢者相談員設置要綱の対象世帯を基に、①65歳以上のひとり暮らしの世帯、②65歳以上の高齢者のみで構成されている世帯となっています。 65歳以上の高齢者を含む世帯の中で、ご不安に思われる高齢者の方がいらっしゃる場合には、担当圏域の高齢者みまもり相談室にご連絡をお願いします。	高齢者福祉課	8ページ 区民L
9	墨田区としてゼロカーボンシティを打ち出した時の区長の気持ち、考えを聞きたい。	近年、地球温暖化の影響により、極端な気象現象による自然災害が発生し、区民生活にも大きな影響をもたらしています。かけがえのない地球を未来の子供たちに引き継ぎ、みんなで創る環境にやさしい持続可能な「すみだ」を実現するためには、区民・事業者・区の協働が欠かせません。 区は今後、区民目線で実践可能な取組の普及や環境教育を強化するとともに、区の事業所としての環境に配慮した取組を率先して進め、脱炭素社会に向けたまちづくりを推進していきます。	環境保全課	8ページ 区民M
10	SDGsの説明において、横文字で難しい言葉が多かった。やさしい日本語は、外国をルーツにする方だけのものではない。全ての人にわかりやすい言葉に置き換えて伝えるということ、区としても取り組んでいただけたら、もっと広がるのではないかな。	今後のSDGsの取組において、どなたにも分かりやすい表現となるよう工夫して、普及啓発を行っていきます。	SDGs未来都市 政策調整担当	9ページ 区民N
事前アンケートからの抜粋 設問：SDGsについて興味があること・取り組んでいること				
①	国立競技場で行われたイベント「みんなであつなごらリレーフェスティバル」のひとつのブースで、まだ着用できるスポーツウェアやシューズを持ち寄って、来場した方に無償で譲渡する取り組みが行われた。SDGsにつながる良い取り組みだと思うので、区のすみだこどもまつりやスポーツ施設でのイベントで同じようなことをやってみてはどうか。	現在、墨田区内の公園等に出張し、古着や靴の回収を行っているため、そこでの状況、また、ニーズを把握した上で、スポーツ施設のイベント等での実施について検討します。	スポーツ振興課	—
②	旧安田庭園や横網町公園、大横川親水公園でも多様な木の伐採が行われている。問題は伐採した後に植樹をしないと緑が減る一方なので、墨田区の風土や歴史性に合った木を中心に視点をあてた、植樹を推進する必要があるのではないかな。	旧安田庭園は、東京都指定文化財としての「名勝」指定された庭園であり、樹木伐採は倒木の危険性がある緊急処理を除き、例年、専門委員会で学識経験者の意見を踏襲した上で、必要があれば支障木の伐採を実施しています。伐採後は、現地確認し、学識経験者と協議の上、庭園内や隣地との景観を配慮し、補植が必要であれば実施しています。 大横川親水公園等も倒木の危険性がある等の必要な場合のみ伐採を行い、伐採後は、適宜補植を実施しています。	道路公園課	—
③	SDGsに関し、今後の区内の企業への普及に向けた取り組みの予定について教えてほしい。	事業者の方々に対して一層の普及啓発を行い、民民連携や公民連携の視点を持って持続可能な地域社会に対する取組を考えてもらうために、令和5年3月にすみだ未来都市共創会議を開催する予定です。区内で先進的な取組を行う事業者の紹介や、事業者同士が交流する場を提供します。	SDGs未来都市 政策調整担当	—

該当番号	意見の要旨	回答	関連部署	議事録該当箇所
④	たまごケースを回収して欲しい	たまごケース（プラスチック）等の廃棄物（主にプラスチック）は焼却処分しており、焼却したときの熱エネルギーは、再利用（サーマルリサイクル）しています。近年、CO2削減や海洋プラスチック等の課題から、容器包装や製品も含めプラスチック全体を資源として循環させる取組の必要性が高まっています。これは令和4年4月から施行されたプラスチック資源循環促進法の趣旨にも示されており、社会状況の変化が顕著となっています。分別収集・再資源化については、現在検討しています。	すみだ清掃事務所	—
⑤	墨田区でものづくりをサポートする事業に着目し、同じ目標掲げる墨田区の企業様方と低コストで環境に優しい食品用パッケージや、エコバックなどの開発ができないか。	すみだモダンパートナーシップ連携事業のうち、「すみだモダンコミュニティ」では、区内事業者から寄せられたテーマに関心ある方々が具体的取組を進めていく場合に、連絡調整や場所の手配等を支援します。その一部には補助金の支出も予定しています。 (No.5と一括した回答です。)	産業振興課	—
事後アンケートからの抜粋				
〔1〕	子育て世代の支援を行う中で、【隅田公園のような新しい施設に授乳室がない】【ベビーカーで入れるお店が少ない】【ベビーカーで入れる施設のMAPがあるといい】【新築が小さく就学の頃には区外に引っ越し検討する】と言う意見がある。	【子育て支援課】 乳幼児を持つ保護者の方が安心して外出を楽しめる環境を整備することを目的に、授乳やおむつ替えができる区内の民間店舗等や公共施設を赤ちゃん休けいスポットとして区が認定し、区ホームページに認定施設のマップを掲載するなど、広く周知しています。今後も引き続き、認定施設の充実に努めると共に、利用者によりわかりやすく周知ができるよう努めていきます。	子育て支援課	—
〔2〕	LGBTQの支援等に携わってきており、ジェンダー平等に対して今後意見交換する機会があればありがたい。現実にはジェンダーの理解がまだまだなので難しさを感じている。ジェンダーに対する取り組みは区から発信してもらいたい。	令和4年11月6日にLGBTQへの理解を深める交流会、11月19日に区民との意見交換会を実施しました。 多様な性への理解を深める啓発事業等について、計画的に今後も実施する予定です。	人権同和・男女共同参画課	—
〔3〕	官民協力して、道路・公園などの公共の場所のゴミ対策や清掃の徹底をお願いする。個人としてもゴミ拾いも心がけたいが、区からもその取組の後押しや巡回をすすめてほしい。また、ホームレスの方々がごみ集積場からゴミを持ち帰って放置することもゴミ散乱の一因と言われており、ホームレスの方々の生活（住まい確保や就労）支援と合わせての対策をお願いする。	【生活福祉課】 ホームレスの方々が安全に生活していけるよう、本区としても東京都及び特別区と共同で、地域生活への移行と社会復帰を支援する事業を行っています。今後ともこれらの施策を進め、ホームレスへの支援を行っていきます。 【道路公園課】 多くの公園では、地域の皆様の協力を得ながら連携して清掃に取り組んでいます。今後もこの取組を継続することでごみ対策に努めます。	生活福祉課 道路公園課	—